



令和 5 年 5 月 16 日の支部総会におきまして令和 5・6 年度の公益社団法人日本コンクリート工学会四国支部の支部長を拝命しました徳島大学の上田隆雄です。

本支部は、平成 17（2005）年の発足以来、JCI で最も小さい支部でありながら、全国でも有数の活発な活動を継続してきており、様々な研究委員会（これまで 21 冊の報告書発刊）をはじめとして、講演会や講習会、見学会などを数多く実施してきました。例えば、四国四県の持ち回りで実施している生コンセミナーや、5 期の長きにわたって活動を展開した四国の生コン技術力活性化委員会などは特筆すべき成果を挙げてきました。四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会は、四国内の工業高校や工業高等専門学校におけるコンクリート教育活動を支援することで、コンクリートに興味を持つ若者のすそ野の拡大に貢献してきました。コロナ禍で活動が制限された際にも、オンライン会議の手法を活用して、コンクリートに関する技術情報交換会を年に 2 回のペースで開催し、会員に有益な技術情報の提供を行ってきました。このような活発な活動を今後も継続するとともに、さらに新しい行事企画にも取り組んでまいります。

来年 6 月には、JCI 年次大会が愛媛の松山で開催されます。四国支部としては、2014 年のサンポート高松での開催以来 10 年ぶりの開催になります。現在、支部会員による実行委員会によって、鋭意準備が進められておりますが、この松山大会の成功のためにも、多くの方にご参加いただけることを期待しております。

JCI 四国支部が今後も活動を続けていくためには、会員の増強が重要な課題です。土木、建築を問わず、多くの技術者や研究者に本学会四国支部に興味を持っていただき、入会をご検討いただければ幸いです。今後も、引き続き皆さまのご協力・ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和 5 年 12 月
公益社団法人日本コンクリート工学会 四国支部
支部長 上田隆雄